

北斗市誕生10周年記念・北海道新幹線開業記念

# 北海道森づくりフェスタ2016

植樹祭inほくと

## 【北海道森づくりフェスタ2016植樹祭inほくと開催】

平成28年5月15日（日）、第67回目となる北海道植樹祭「北海道森づくりフェスタ2016植樹祭inほくと」を北斗市誕生10周年と北海道新幹線開業を記念する行事として、北斗市きじひき高原で開催しました。

当日は、少し風が強かったものの、お天気に恵まれ、地元北斗市民やたくさん子どもたち、森林・林業・木材産業関係団体の方々をはじめ、全道各地、また青森県から、あわせて約1,400名もの皆様にご参加をいただきました。

植樹会場では、森づくりへの願いを込めてミズナラ、ブナ、クリーンラーチの苗木を約2,000本植栽し、盛況のうちに終えることができました。

本植樹祭の開催にあたり、後援・協賛をいただきました方々と参加された皆様には、心より厚くお礼申し上げます。

## 式典

式典に先立ち、午前10時から北斗市の上磯奴保存会のみなさんによる伝統芸能「上磯奴」の演技披露と北斗市立大野中学校による「吹奏楽演奏」を行いました。

午前10時30分からの式典では、はじめに「熊本地震」で亡くなられた皆様のご冥福を祈り黙祷を捧げてから式典を執り行い、主催者を代表して高橋はるみ知事の主催者挨拶、次いで高谷北斗市長による歓迎の挨拶、幼稚園児が育てたミズナラ苗木の贈呈、続いて北斗市立市渡小学校、上磯小学校、しりうち緑の少年団による緑の宣言、北斗市立上磯小学校による「森をつくろう」の合唱が行われました。その後、主催者、来賓代表の皆様、緑の宣言をした小学生のみなさんで記念植樹を行いました。

【伝統芸能】  
**上磯奴**  
上磯奴保存会による  
伝統芸能披露



【吹奏楽演奏】  
**大野中学校吹奏楽部**  
**上磯小学校合唱部**  
地元中学校の演奏披露



【合唱】  
**上磯小学校合唱部**  
地元の小学生による合唱  
「森をつくろう」の披露



【主催者挨拶】  
北海道知事 高橋はるみ  
北斗市長 高谷寿峰



【園児が育てたミズナラ苗木の贈呈】  
函館大谷短大大野幼稚園  
ゆうあい幼稚園  
国の華幼稚園  
ちとせ幼稚園  
旭岡保育園  
幼稚園児たちが種から育てた  
ミズナラの苗木を、本植樹祭に  
贈呈していただきました。



【緑の宣言】

北斗市立市渡小学校・北斗市立上磯小学校・しりうち緑の少年団  
地元の小学生と渡島管内の緑の少年団6名による森づくりへの宣言を行いました。  
また、北海道森と緑の会の堀理事長からは、緑の宣言をしてくれた小学生に向け、  
激励のメッセージをいただきました。



【記念植樹】

主催者・ご来賓・緑の宣言児童  
ミズナラとブナの苗木を記念植樹していただきました。



## 植樹活動

植樹は、式典前と式典後に分かれて行いました。植樹した木は、毎年北斗市市民植樹祭の時も植樹している、「ミズナラ」と「ブナ」をそれぞれ1000本、合計2000本植えたほか、カラマツやトドマツなどと比較して、二酸化炭素の吸収率が高く、地球温暖化防止に貢献する「クリーンラーチ」の苗木を30本ご来賓の皆様に植樹してもらいました。

また、北斗市内と函館市内の幼稚園児、保育園児がドングリから大切に育ててくれたミズナラの苗木を、今回の植樹祭に贈呈してくれました。

苗木は、式典会場で幼稚園、保育園のみなさんがカミネッコに植樹し、スタッフが植樹会場に移しました。

【植樹の様子】



【幼稚園植樹の様子】



催事・協賛行事

催事・協賛行事では、道南スギの紹介やペレットストーブ展示など地材地消のPR、3月26日に開業した北海道新幹線と道南いさりび鉄道のコーナーでは、道南観光の紹介やグッズ販売などを行いました。

また、子どもから大人まで大人気の木育木工体験では、木育マスターが指導して子供用の木のイスや道南スギのマイ箸をカンナを使って作ったり、生木を削ってものづくりをするグリーンウッドワーク体験を楽しみました。

地域特産物の販売コーナーでは、参加者が地元農協が提供するうどんなどを堪能していました。

【催事会場の様子】



★会場には北斗市のキャラクター「ずーしーほっきー」と北海道の森林づくりのシンボルキャラクター「芽森（めもりー）」も登場しました。



北斗市公式キャラクター  
ずーしーほっきー  
©2013 北海道北斗市  
制作：宮本三子 美術：大野



芽森（めもりー）